



小規模保育園 ななほしキッズ

ななほしだより



H.27 4月

花々が春風に揺れ、新しいスタートの季節をお祝いしているかのように。平成27年4月、小規模保育園『ななほしキッズ』がスタートします。子どもたちが安心して生活し、笑顔で過ごせるようなあたたかく優しさにあふれた保育園にしていきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。



4月の行事

- *新入児歓迎会
- *身体計測
- *避難訓練
- *安全点検
- *エコ活動
- *リズムあそび



入園時に準備していただくもの

*お昼寝用布団（毎週持ち帰り、洗濯、日光消毒をお願いします。）

*哺乳瓶、乳首（0歳児）

毎日持ってくるもの

*連絡ノート *肌着、洋服上下2～3組

*タオル4点セット

（エプロン2枚・手拭きタオル・おしぼり）

*エコバッグ2枚（着替えた衣服やタオルを入れます）

*オムツ（記名をお願いします）

すべての持ち物に大きく記名をお願いします



担任紹介



園長 山本 裕見子（フリー）
 保育士 山内 尚子（ほしぐみ）0歳児
 椎葉 幸香（ほしぐみ）
 米崎 郁予（にじぐみ）1.2歳児
 川畑 佳子（にじぐみ）
 金谷 しげ子（にじぐみ）

看護師 小八重みゆき



よろしくおねがいいたします



おねがい



- 朝ごはんはしっかり食べましょう。
- お休みされるとき、遅れて登園されるときは、8:30までに連絡をおねがいします。
- 体調がすぐれないときや気になることがあるときは登園時に保育士へ連絡してください。
- 爪が伸びていないか確認をお願いします。
- 持ち物にはすべて記名をお願いします。

自然に触れる中で五感を十分に刺激し、子ども達の成長をゆっくり、じっくり、しっかりと見守っていきたいと思います。





げんきだより

平成 27 年 4 月号

清武社会福祉会



ご入園、ご進級おめでとうございます。新年度を迎え、ひとつ大きくなった！という喜びと期待いっぱいの笑顔に出会うことができ、職員一同、とてもうれしく感じております。

ことしも、子どもたちの健康と保健に関する情報を「げんきだより」を通してお知らせしていきたいと思ひます。

朝ごはんはなぜ大事？

「朝ごはんが大切」とよく言われますが、なぜだか知っていますか？ 実は、脳や体にいいことがいっぱいあるのです。

脳が元気になる！

朝ごはんは、睡眠中も働いてエネルギーが少なくなった脳に、エネルギーを与え、元気にします。

肥満防止になる！

朝きちんと食べると、昼ごはんの食べすぎがなくなり、太りにくくなります。

うんちが出やすくなる！

腸が刺激されて活発に動き出し、排便を促します。

活力が出る！

体温が上がり、血液が体中によく巡って、活動的になります。



各ご家庭において、毎朝の健康チェックをお願いしております。少し熱が高い、食事のすすみが悪い、機嫌が悪いなど、いつもと比べてお子さんの様子が違う場合は、小さなことでも職員のほうへお知らせください。

発熱後の登園について

熱が出ると体力が奪われて、体は一時的に弱った状態に。熱が下がってもすぐに登園せず、1日は家庭で様子を見ながら、安静に過ごさせてあげたいですね。また、朝、薬を飲んで登園したときは、忘れずにお知らせください。薬の種類によっては、眠気を催すものもあるので、園でも注意してまいります。よろしく願いいたします。



感染症発生時の対応について

保育園では、0歳の小さな子どもさんから小学校にあがるまでの子どもさんなど、さまざまな年齢の子どもさんが集団で生活しています。また、その中には基礎疾患をお持ちの子どもさんや、年齢・月齢が小さいために感染症にかかると重症化しやすい子どもさんもうらっしゃるので、保育園では、感染症の流行の予防に日々努めています。また、子どもさんが感染症にかかってしまった場合は、宮崎県医師会園医部会の定める「感染症の登園基準」に従い、お休みをお願いすることがあります。

春先のかぜ

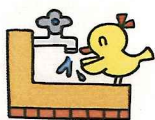
まだ朝夕は気温が低く、日中との気温差が大きいため、かぜをひいてしまう子どもが多くなっています。環境の変化で緊張が続き、心身ともに疲れがたまっているのかもしれません。初めて集団生活に入ったお子さんは特に、おうちでゆったりと過ごしてくださいね。

かぜかな？と思ったら

- 体を温かく保つ
- 栄養のある物を食べる
- 十分な睡眠と休養をとる
- 水分補給を心がける



熱がなくても、せきや鼻水が出るときは体調が不安定です。安静にして過ごしましょう。



4月食育だより



給食室の
紹介をします。



白衣に着替え、爪ブラシ等を使い
手洗い・消毒をし、給食作りを
始めます。
衛生面には、十分注意をはらい、
毎日の給食業務に携わっています。

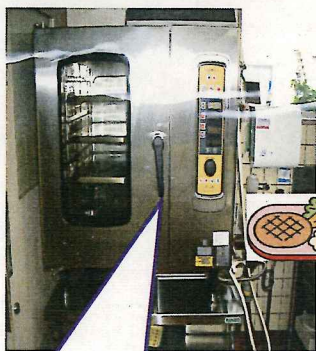


電
解
水
生
成
装
置
で
す。
(ハセツパ)
消毒全般をこれ
で
し
て
い
ま
す。



表面温度計です。
納品時(牛乳、肉、魚、豆腐、乳製品、
これらは義務付けられています)に
表面温度を計ります。

中心温度計です。
作り終えた、献立
(煮物、揚げ物、
汁物等)の中心温度を計ります。



オープンです。
蒸しパン、ハンバーグ、煮物
などたくさんの
調理ができます。



冷凍庫(保存専用)です。
毎日の納品時の食材と
給食に食べたものを全て50gずつ 2週間、
保存しています。
食中毒など起こった場合に、これが調査対象
となります。



食器洗浄機です。
平成26年3月に新しくなりました。
60℃～90℃前後で、洗い、すすぎまで行います。



{給食室の一日}午前は、

- ・ハセツパで調理台、ガス台、冷蔵庫等、調理室内を拭きあげます。
- ・麦茶やミルク用のお湯を沸かしします。
- ・未満児さんの朝のおやつの準備をし、提供します。
- ・調理にとりかかります。納品された、野菜等を洗い、献立に添って刻んでいきます。
- ・調理、調味し、仕上げ、給食室以外の職員の交替で「検食」してもらいます。原則、子どもたちが食べる。30分前に終わらせることになっています。
- ・盛り付けをして、子どもたちへ提供します。
- ・除去食、離乳食もこの流れでしています。



【食べること】の大切さ

「食べることは生きること」といわれるように、食は体を健やかに保つうえで、欠かせないものです。とくに乳幼児期は目覚ましく発育する時期で、味覚も形成されていきます。食への興味、関心を広げるきっかけはたくさんあります。

園で食育活動を行いながら、食の大切さを子どもたちに伝えていきたいと思います。



3月の
メニュー



3月3日
誕生会



- 午後は、
- 食器洗いをします。
- 午後の、おやつ準備(手作りもあります。蒸しパン、サンドイッチ、ゼリー、ぼたもち、いろいろあります。)をします。30分前に「検食」をしてもらい、その後、提供します。
- おやつ後、食器を洗い、乾燥機に直します。、その後は、朝と同じように、ハセツパで調理室内を拭きあげます。おおかな、調理室の一日です。

